

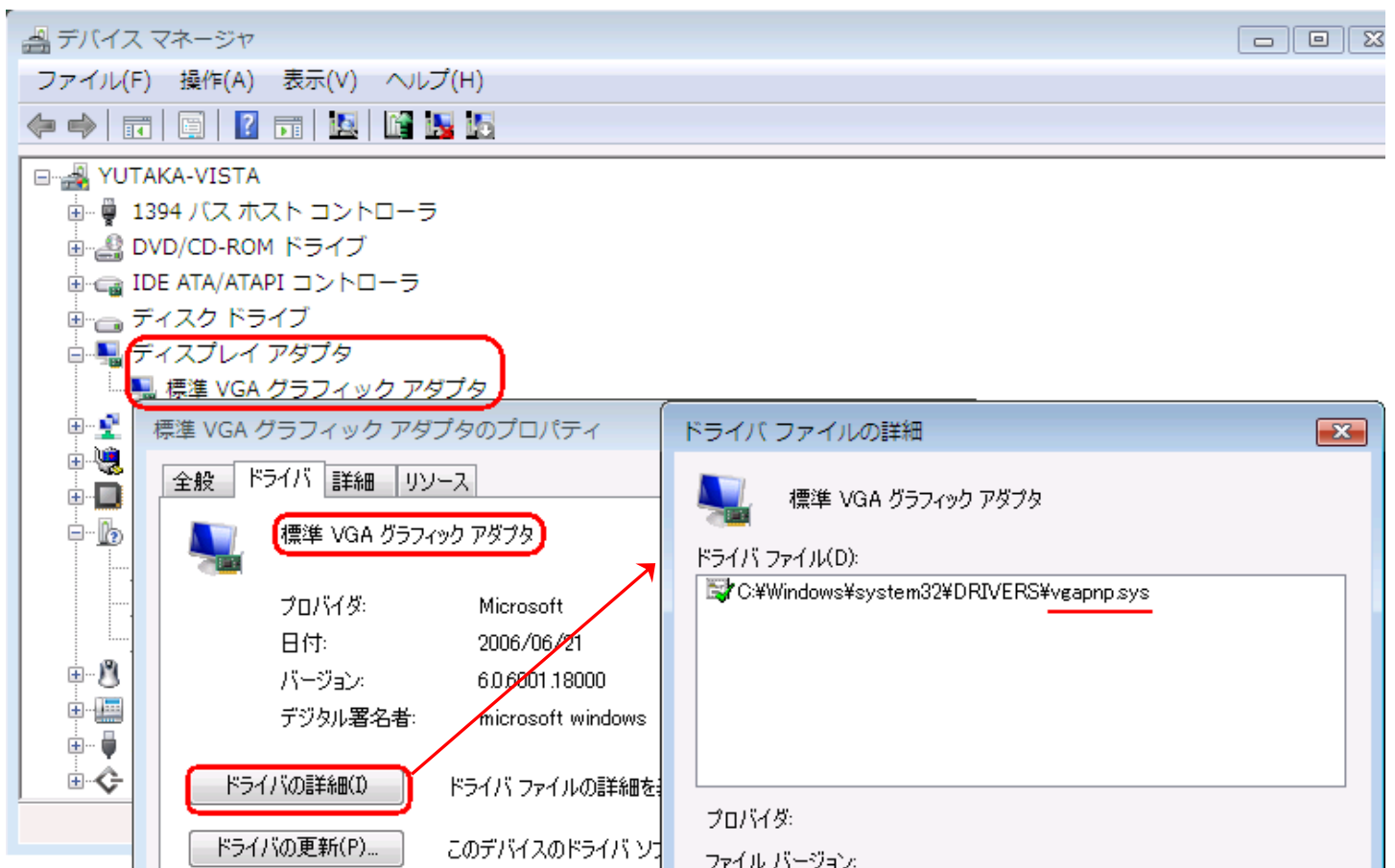
Windows Server 2003(R2 を含む)、Windows Vista で YENetClient をご使用になる場合のご注意

CD 内に添付しております監視ソフト YENetClient をご使用になる場合、Windows Server 2003(R2 を含む)および Windows Vista でグラフィックアダプタ(ドライバ)を Windows 標準の「標準 VGA グラフィックアダプタ」でご使用になると、OS のメモリーリークを誘発し、長時間 Windows を再起動しないと Windows が正常に動作しなくなることがございます。

デバイスマネージャより「ディスプレイアダプタ」が「標準 VGA グラフィックアダプタ」であり、「ドライバファイルの詳細」の内容が下記のように「vgapnp.sys」の場合、ドライバがメモリーリークを発生します。

「標準 VGA グラフィックアダプタ」でもファイルが「vga.sys」であれば問題ございません。また、他のバージョンの Windows(Windows XP、Windows 7 や Windows Server 2008 以降)では「標準 VGA グラフィックアダプタ vgapnp.sys」でも問題ございません。

図 Windows Vista の例



この場合、コンピュータに搭載されておりますグラフィックチップ専用のドライバを CD 等からインストールすることでメモリーリークが発生しなくなります。

Windows Server 2003(R2)用のグラフィックアダプタ(ドライバ)が入手できない場合、Windows XP 用のドライバが使用できることがあります。ただし、Windows XP 用ドライバが常に適用できるかは保証しかねます。